

Governor's Monthly Letter

2023
3月号



月信
ガバナー

Rotary



put a little love in your heart

国際ロータリー第 2570 地区 2022-23年度 ガバナー 村田 貴紀

Contents

2022-23年度 RI会長あいさつ	2
2022-23年度 ガバナーあいさつ	3
青少年交換委員会オリエンテーション報告	4
会員増強とIT推進に関するアンケート	6
IM報告	8
表彰	10
新会員紹介・物故	11
会員数報告・地区事務所	12





茶道の大家が語った平和への思い

11月に日本を訪れた際、お目にかかった裏千家の大宗匠、千玄室さんに教わったことを、私は一生忘れないでしょう。

千さんは前家元であるだけでなく、ロータリアンでもあり、長年活躍してきました。京都南ロータリークラブ (RC) の創立に尽力し、京都 RC 会長、第 2650 地区ガバナー、国際ロータリーとロータリー財団のリーダー職としてもご活躍なさいました。

千さんとのひとときを過ごせたことを光栄に思います。人間として素晴らしく、とても快活な人です。ロータリーで今もリーダーシップを発揮し、積極的に活動されています。

日本で千さんと会った同じ週、私は、第 2 次世界大戦でアメリカ海軍に従軍し、ガバナーを 2 期務めたユタ州パークシティの 100 歳のロータリアンの動画を撮る機会に恵まれました。その方と千玄室さんのお話には通じるものがありましたが、お二人共、第 2 次世界大戦で敵国として従軍した過去を持っています。私が感動したのは、そのお二人共が、平和構築者として人生を送るためにロータリーを選んだことです。私たちはみんな、この地球上で最善を尽くそうとしているのであり、相違点よりも共通点の方がずっと多いということに気付かされました。

このような偉大な方々と巡り合ってお話を伺えたことを、この上なくありがたく感じています。



国際ロータリー 2022-23年度 RI会長
ジェニファー E.ジョーンズ



ガバナーあいさつ

日頃より地区運営へご理解とご協力を頂きまして心より感謝申し上げます。会員増強・IT 推進委員会では、新しい試みとして素晴らしいアンケート集計結果も出来上がり、今後の地区での財産となることと思います。宮本伸子委員長、宮原俊介副委員長、細田浩司委員、小坂雅彦委員、荻野真仁委員へは改めてこの場をお借りしまして心より感謝申し上げます。3 月はロータリー財団補助金管理セミナーもございます。地区補助金申請で地区とのMOUで必須の重要なセミナーとなります。地区補助金申請をぜひ全クラブが活用し、活動をして頂きたいと思います。

今月は、国際ロータリーの水と衛生月間となります。清潔な水と適切な衛生習慣の重要性を広げ、認識を高めるための月間です。この月間は、清潔な水と衛生サービスへのアクセスが公衆衛生、環境、そして生活の質に及ぼす影響を強調します。様々な活動やイニシアチブを通じて、国際ロータリーは世界中のコミュニティにこれらの資源へのアクセスを改善することを目指しています。最終的な目標は、すべての人が安全で清潔な水と適切な衛生施設へアクセスできる未来を作り出し、これらの資源が将来の世代にも継続されることを確認することです。

また、今月は「世界ローターアクト週間」3月13日から19日となっております。

「ローターアクト」は、18歳以上の若い人たちがリーダーシップや専門的なスキルを育み、地域社会との交流を通じて奉仕活動を楽しむことができる組織です。毎年3月の「世界ローターアクト週間」には、クラブのメンバーが活動成果を地域の人々に発信し、アクティブな役割を果たすことを目指します。このクラブは、若者たちが成長し、地域社会に貢献することを通じて、楽しい交流や貴重な人間関係を築くことができる機会を提供します。

ローターアクトの皆さんへ。「ローターアクト」は、夢を持って活動する若者たちが集まる場です。皆様は、自分のスキルとアイデアを使って地域社会に貢献することができます。皆様は、仲間たちと協力して、新しい知識を身に付けながら、自分自身を成長させることができます。「世界ローターアクト週間」には、あなたの活躍を世界中に発信する機会があります。あなたが抱える問題に対して、自分のアイデアを発信し、実現することができます。「ローターアクトクラブ」では、自分自身と地域社会を成長させることができます。活動を通じて今すぐ参加して、変革の一員となりましょう！ロータリアンの皆様もぜひ、月間はもとより世界ローターアクト週間を視野に入れた活動をお願い致します。

国際ロータリー第2570地区
2022-23年度 ガバナー

村田 貴 紀

青少年交換委員会

オリエンテーション報告

日時：2023年3月4日～5日

場所：群馬県片品村 オグナ武尊スキー場

参加者：インバウンド5名 委員長 高橋 副委員長 竹内 ローテックス5名

2570地区インバウンドを対象としたスキーキャンプを実施いたしました。

台湾からのインバウンドは、ほぼ全員が初めてのスキー体験となり、5名とも充実した2日間のオリエンテーションとなりました。

1日目：2時間のスキースクールに入り、スキーを履く、歩く、等の初心者レッスンを受けました。スキー以外の時間は5名のローテックスが気配りをし、移動やペンションでの時間を問題なく過ごせました。

2日目：午前中2時間のスキーレッスンでは滑る事を楽しめたようです。5名とも2日間のスキー体験、雪遊びを十分に堪能し、雪の降らない台湾からのアウトバウンドの良い記念になったようです。スキースクールは日本語による指導でしたが、不自由なくお互いサポートをしながら行えました。スキースクール講師より「素直な良い子たちで、指導もスムーズにできました。良い体験のサポートが出来、嬉しく思います。」とご感想を頂きました。

残りの数か月も日本での素晴らしい体験と思い出を作ってほしいと感じます。

青少年交換委員会委員長 高橋貴子



第5回オリエンテーション報告

日時：2023年2月19日（日）13時30分開会 16時閉会

場所：国立女性会館 201号室

出席者：ガバナーエレクト、地区青少年交換委員会メンバー、ローテックスメンバー、派遣候補生及び保護者様



高橋委員長挨拶

派遣候補生の第5回目となるオリエンテーションは、高橋委員長の挨拶から始まり、引き続き、高丹ガバナーエレクトよりご挨拶を頂戴いたしました。派遣生として海外に旅立つにあたっての姿勢や心構えなどが伝えられ、緊張した様子の候補生が印象的でした。合わせて今回、派遣国の発表も高丹ガバナーエレクトから行われましたが、次期・第53期は52期と同様に全員が台湾への派遣となりました。派遣国については、ここ数年のコロナ禍の影響もあり、なかなか候補生の希望通りに進められなかった事は、委員会として悔しい思いもありますが、今まで留学を経験したローテックス（交換留学生のOB・OG）の先輩方の姿を見ても、どの国に派遣されても必ず成長して帰ってくるということ事は間違いないと信じています。今後もオリエンテーションを通じ、派遣候補生達が、ローテックスの経験談やアドバイスを通じて刺激を受けつつも、更なる留学への準備を行なう中で成長していけるよう、委員会一同、最大限のサポートをしていきたいと考えております。ローテックスの皆さん、少人数にもかかわらず交換留学に向けた派遣候補生達に向けて、今回も、経験談を踏まえた、厳しい中にも愛情深き寄り添いのお話を頂き、有難うございました。また、ご参加いただいた皆さんにも、心より感謝・御礼申し上げ、報告とさせていただきます。



高丹ガバナーエレクト ご挨拶



派遣国決定の通知が手渡される



国際ロータリー第2570地区
第53期派遣候補生



国際ロータリー第2570地区
第53期派遣候補生



国際ロータリー第2570地区
第53期派遣候補生

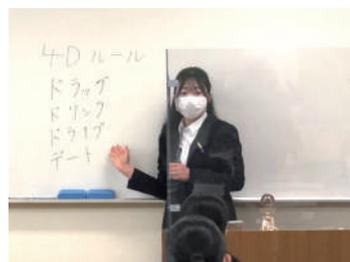


国際ロータリー第2570地区
第53期派遣候補生



国際ロータリー第2570地区
第53期派遣候補生

報告：青少年交換委員 温井康宏



ローテックスから留学についての経験談や注意事項などのお話

RI第2570地区 ロータリークラブが 元気になるための アンケート

会員増強とIT推進に関するアンケート 結果の概要（会員増強部分）について

2023年4月24日 RID2570地区2022-23年度
会員増強・IT推進委員会委員長 宮本 伸子

1. アンケート実施基礎データ 実施日程：2022年9月～10月で実施、有効回答67人

2. 回答者のプロフィール集計

- 1) 67人の回答者の所属クラブは、28クラブ（50クラブ中）
- 2) クラブの所属年数は、3～20年で全体の約75%を占め、平均年数は、13年ほど。
- 3) 今年度の立場については、会長が23%、幹事が22%、役員が全体の75%以上を占めた。
- 4) 年齢層30～40代の若手が15%弱、50代が36%、60代が22%、70代以上が28%。

3. アンケート集計結果

- 1) 最近会員増に取り組んでいる状況は、2019-20年度は4割が増強、2020-21年度は5割強、2021-22年度は5割弱であり、半数程度のクラブでは増強が実現できており、努力されていることがうかがえる。
- 2) 近年の会員増強で、「この新会員のお誘いの仕方はうまくいった!」という事例（自由記述）の主なポイントをピックアップすると、以下の通り。

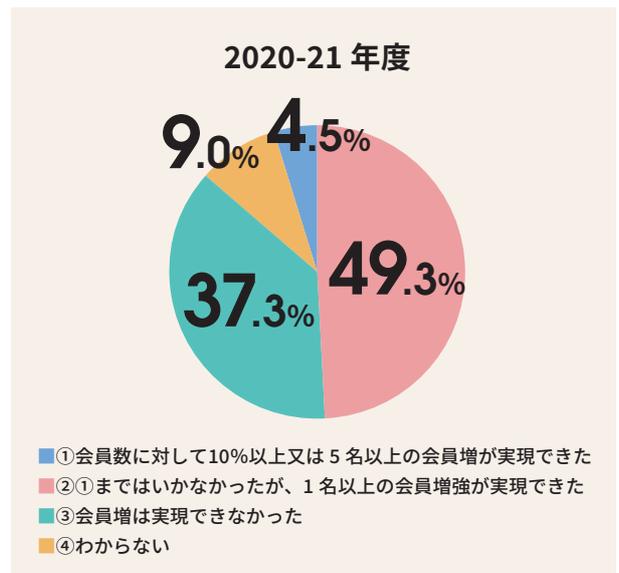
「JC、商工会議所の青年部、他の団体等からの紹介」
「同業あるいは業務関係のつきあいから」 「同好会、愛好会などに誘う」 「例会、炉辺などに誘う」 「二世に声を掛ける」 「複数を同時に勧誘して、同時入会を増やす」 「若い会員からの紹介」 「入会前に説明などを丁寧に行う」

3) 退会の理由と、その対策について、RLIのテキストの選択肢を活用した設問では、

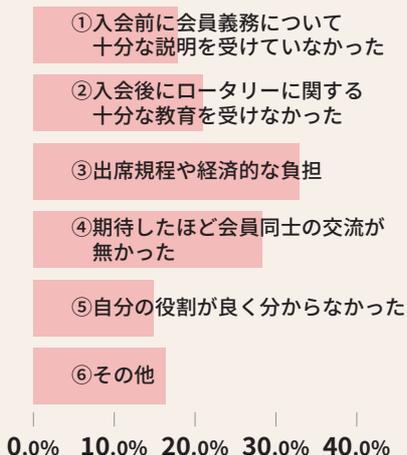
- 1～5年以内では、出席の規程が厳しいことがうかがわれる。また、交流・親睦の不足、更にロータリーについての説明不足が早期の退会につながっている。
- 5年までの中に「クラブに溶け込めなかった」というものがあるが、この理由はもう少し深掘りする必要がある。
- 6年以上の退会については、健康上の理由、家庭の事情等のやむをえないものが多いが、リーダーへの不満や関心が持てないという理由は、食い止めたい。

4) RLIのテキストに、「会員維持のための10のポイント」があげられている。それらの項目で、効果的と思われる順に3つまで上げてください。という設問では、

- 1番目に効果的とされたものは、「⑦新会員の活躍の機会確保」「②入会前のオリエンテーション」「④メンターによる支援」があげられた。
- 1～3番目までを通して支持が高かったものは、「⑦新会員の活躍の機会確保」であり、会の意義の理解や



1年以内に退会する会員は



2～5年後の退会



6～10年後以降の退会



知人の拡大等にもつながると思われる。

- 一方で、「①会員維持率の調査」については、あまり支持されず、調査などより、実行することが求められているものと考えられる。

5) 会員の維持、クラブの活性化に貢献しているとされた取組みは、以下のよう整理できる。

- 例会、奉仕活動、親睦行事、炉辺等を多彩に工夫すること挙げられている。
- 例会では、楽しさ、有意義な内容等の工夫、座席のシャッフル、スマイルボックスなどで発言を増やすなど
- 奉仕活動は地域やクラブの特性があるもの、海外奉仕など
- 親睦行事は季節的なもののほか、ゴルフ等の趣味を活かすもの、旅行や移動例会など
- 新入会員向けとして、インシエーションスピーチ、新人教育委員会の設置など

6) 逆に、最近会員が辞めてしまって、「これは残念だった。もっとこうすればよかったかな」ということがあったら教えてください。」という設問で挙げられた主な問題点を整理すると、以下のよう整理できる。

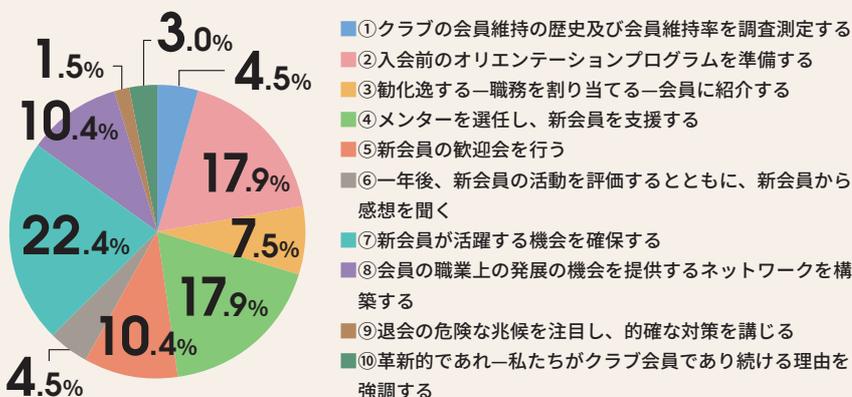
- 新人へのアプローチや役割の問題
- クラブ全体の管理運営の方法の問題
- クラブ内のコミュニケーションの問題
- 負担の軽減の問題
- 親睦の機会が不足だったのではという問題
- 機会がうまく提供できなかったという問題など
- また、退会者が復活できる仕組みが必要ではという意見があった。

7) 会員増強のためのツールについては、「対象者は年齢層を問わない一般向け」と「入会を呼びかける程度の年齢層」を対象、配布の場面は、「会員がそれぞれ使えるもの」、「様々なイベントでも配布できるもの」との支持があったので、実現に向けて動き出している。

8) ロータリークラブの活性化のために、ローターアクト、インターアクト、衛星クラブなどの若い会員のクラブを創ることについては、半数強が「興味がある」「自クラブの卓話に呼びたい」「自クラブの活動に招待」という意見が得られた。

以上、アンケート結果についてまとめましたが、それぞれのクラブの実情と重ねて、この永遠の課題に、是非とも前向きに取り組んでいただくことが、RI2570地区にとって意義が大きいと考えます。ご協力、ありがとうございました。

1番目に効果的だと思う



インターシティ ミーティング報告

第4グループ IM実行委員長 永井 保之

【ホストクラブ／本庄ロータリークラブ】



2023年2月18日（土）秩父市 ホテル美やまにおいて、第4グループ インターシティミーティングが、北堀秩父市長、吉田本庄市長、村田ガバナー、高丹ガバナーエレクト、地区役員の皆さまのご臨席を賜り、総勢180名で盛大に開催されました。

金井福則第4グループガバナー補佐の掲げる「奉仕と親睦を深めよう」の大会テーマの下、第1部式典では、主催者・ご来賓の挨拶、記念事業発表・贈呈、高丹直前ガバナー補佐への記念品贈呈、原島次年度ガバナー補佐の紹介の後、高丹ガバナーエレクトにご挨拶をいただき閉会しました。

つづいて第2部協議会では、講談という日本文化をとおして「日本ロータリーの父 米山梅吉」を知るという主旨で、講師 宝井琴鶴先生に米山梅吉翁の生涯を語っていただきました。あわせて第4グループの米山奨学生から現況報告、感想などのスピーチ、渡邊米山総括委員長よりの挨拶、また細井研修リーダーから総評を頂戴しました。

休憩を挟んだ後の第3部は、金井ガバナー補佐の「より一層大きな奉仕活動を行う為には、より一層の会員同士の親睦を深めることが必要」との熱い思いから、コロナ禍収まらない中でしたが、3年ほど自粛していた懇親会を開催しました。

高柳パストガバナーの乾杯の後、久しぶりに顔を合わせる会員同士の交流は盛況で、第4グループの更なる絆を感じられました。またフレアバーテンダーによるアトラクションでは、鈴木パストガバナーを始め多くのメンバーがステージに上がり、笑いの中で宴席を盛り上げていただきました。

最後に加藤パストガバナーの謝辞に続き、180人の大きな輪の下「手に手つないで」を斉唱し、およそ2時間の懇親会を閉会しました。

今回のインターシティミーティング開催にあたっては、3年にも及ぶコロナ感染症の影響もあり、200人近い参加者の宴席を賄える会場確保に苦慮いたしました。第4グループ地区内の秩父市で実施することができました。

様々なアドバイス、ご協力をいただいた秩父RC、そしてご参加くださった会員の皆さまに感謝を申し上げ報告と致します。



インターシティ ミーティング 報告

第5グループガバナー補佐 新井 裕喜



親愛なるロータリアンの皆様

2月11日に羽生ロータリークラブ主催にて開催されました国際ロータリー第2570地区第5グループインターシティミーティングにご参加下さいました事を改めて篤く御礼申し上げます。

コロナという厄災のためグループとして3年ぶりに、そして開催予定だった9年前のIMが関東地方を覆った記録的豪雪のために中止を余儀なくされたために羽生クラブとしては23年ぶりの地元開催となり、更には分区代理からガバナー補佐に制度が変わって初めてのIMでありましたが、羽生市長河田晃明様やパストガバナーの皆様はじめロータリー内外から数多くのご来賓の皆様を招待し、純真短期大学の大講堂をお借りして、御多用中の中時間を割いてご参加頂いた多くの皆様の「ロータリアンの友情」に支えられ成功裏のうちに盛大に幕を閉じることが出来ました。

記念講演をお願いしたアパホテルグループ代表であられる元谷芙美子様による、時折ユーモアを交えて語られるグループ創業からこれまでのアパホテルの発展の歴史と、これを支えた元谷様の人生哲学の数々は、講演をお聞き頂いた全ての皆様の心に残るものがあったと思います。

掲げさせて頂いたIMのテーマ「新たなるつながり」。コロナによって長期間絶たれていた人々の物心のつながり。この度のIMが親愛なる第5グループのロータリアンの皆様にとってこれらを取り戻す一助となれば幸いです。

終わりにこの度のIM成功のために尽力頂いた羽生クラブのロータリアンに感謝の念を捧げつつ、ご参加頂いた全ての皆様のご健勝を祈念申し上げます。



米山表彰・財団表彰

米山功労者 2回



小林 肇

熊谷

米山功労者 1回



西山 秀木

熊谷

米山功労者 5回



富岡 清

熊谷

米山功労者 4回



松本 健一

行田さくら

米山功労者 3回



五十幡 和彦

行田さくら

米山功労者 2回



阿部 秀二郎

行田さくら

米山功労者 2回



田島 博夫

行田さくら

米山功労者 2回



神田 日出雄

行田さくら

米山功労者 1回



関口 記嗣

坂戸

米山功労者 1回



三村 隆司

坂戸

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



小林 肇

熊谷

ポール・ハリス・フェロー



井上 浩

熊谷

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



新井 隆

熊谷

ポール・ハリス・ソサエティー



日向 美津江

熊谷

ポール・ハリス・ソサエティー



前嶋 修身

熊谷

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



坂本 研一

行田

ポール・ハリス・フェロー



関口 記嗣

坂戸

ポール・ハリス・フェロー



三村 隆司

坂戸

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



油井 一

入間南

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



不破 隆夫

入間南

新会員紹介

入…入会年月日
生…生年月日

勤…勤務先
紹…紹介者

役…役職

熊谷

ないとう つかさ
内藤 司

- 入 2023年2月17日
- 勤 株式会社JTB熊谷支店
- 役 支店長
- 生 1971年3月6日
- 紹 前嶋 修身 染谷 政示



熊谷

やまや たかひろ
山屋 貴裕

- 入 2023年2月17日
- 勤 ヤマヤ E&S (株)
- 役 代表取締役
- 生 1965年3月3日
- 紹 田所 勤 加藤 公教



所沢

わだ まさと
和田 将人

- 入 2023年3月7日
- 勤 株式会社NTT東日本-関信越 埼玉西支店
- 役 副支店長
- 生 1973年12月28日
- 紹 日向 貴一 三上 誠 浅海 剛次



所沢西

よしだ たかし
吉田 孝

- 入 2023年2月14日
- 勤 (株)吉田電気工事
- 役 代表取締役
- 生 1971年10月10日
- 紹 本橋 正夫



新狭山

にしづか かずね
西塚 和音

- 入 2023年3月6日
- 勤 狭山市役所
- 役 狭山市会議員
- 生 1969年3月1日
- 紹 石田 嵩



川越

まちだ あけみ
町田 明美

- 入 2023年2月28日
- 勤 (株)右門
- 役 代表取締役
- 生 1958年12月30日
- 紹 石井 成人 山崎 共子



川越

ふくもと ただし
福本 匡志

- 入 2023年2月28日
- 勤 三菱UFJ銀行 川越支店
- 役 支店長
- 生 1979年3月30日
- 紹 岩堀 和久 小高 章



入間南

まつだ よしまさ
松田 吉将

- 入 2023年1月17日
- 勤 西部信用金庫 入間支店
- 役 支店長
- 生 1978年11月22日
- 紹



訃報

謹んで心よりご冥福をお祈り申し上げます。



寺井 裕昭 (入間RC)

逝去年月日 2023年 3月 3日
享年 64歳
ロータリー歴 2021年12月 2日 入会
在籍 1年



新野 晴之 (入間南RC)

逝去年月日 2022年11月23日
享年 69歳
ロータリー歴 2004年 7月 1日 入会
在籍 18年
2017-18年度 幹事



グループ	RC名	会員数(人)								
		年初	2月末	2月 入会数	2月 退会数	本年度入 会数	本年度退 会数	2月度純 増数	本年度純 増数	女性会員 2月末数
第1グループ	川越	97	103	2	1	8	2	1	6	3
	東松山	22	21	0	0	0	1	0	-1	2
	小川	8	8	0	0	1	1	0	0	2
	坂戸	29	28	0	0	0	1	0	-1	1
	越生毛呂	14	13	0	1	0	1	-1	-1	1
	川越小江戸	16	15	0	0	0	1	0	-1	2
	川越西	24	25	1	0	1	0	1	1	5
	鶴ヶ島	29	29	0	0	1	1	0	0	3
	川越中央	25	25	0	0	1	1	0	0	0
	坂戸さつき	19	19	0	0	0	0	0	0	4
	東松山むさし	42	41	0	0	0	1	0	-1	6
合計*1	325	327	3	2	12	10	1	2	29	
第2グループ	朝霞	24	23	0	0	0	1	0	-1	1
	志木	41	44	0	0	4	1	0	3	2
	富士見	34	33	0	1	0	1	-1	-1	0
	新座	22	23	0	0	2	1	0	1	2
	和光	17	15	0	0	0	2	0	-2	7
	朝霞キャロット	10	10	0	0	0	0	0	0	0
	新座こぶし	9	9	0	0	0	0	0	0	2
	合計*1	157	157	0	1	6	6	-1	0	14
第3グループ	入間	37	37	0	0	1	1	0	0	1
	所沢	58	59	0	0	1	0	0	1	3
	飯能	70	71	1	0	2	1	1	1	1
	新所沢	16	18	0	0	2	0	0	2	2
	日高	18	20	1	0	2	0	1	2	3
	所沢西	33	35	1	0	2	0	1	2	4
	新狭山	17	17	0	0	0	0	0	0	0
	所沢東	48	48	0	0	1	1	0	0	1
	入間南	43	41	0	0	1	3	0	-2	0
	所沢中央	20	20	0	0	0	0	0	0	2
	狭山中央	20	20	0	0	0	0	0	0	6
合計*1	380	386	3	0	12	6	3	6	23	
第4グループ	深谷	51	56	0	0	5	0	0	5	11
	本庄	74	89	1	0	16	1	1	15	6
	秩父	48	48	0	0	3	3	0	0	1
	寄居	32	34	1	0	2	0	1	2	0
	児玉	3	2	0	0	0	1	0	-1	0
	岡部	14	16	0	0	2	0	0	2	2
	深谷東	69	67	0	0	2	4	0	-2	0
	川本	6	6	0	0	0	0	0	0	0
	皆野・長瀬	9	7	0	0	0	2	0	-2	0
	2570バスポート	4	4	0	0	0	0	0	0	2
	深谷ノース	27	25	0	0	0	2	0	-2	2
合計*1	337	354	2	0	30	13	2	17	24	
第5グループ	熊谷	92	96	3	1	5	1	2	4	4
	行田	58	58	0	0	1	1	0	0	6
	羽生	42	43	0	0	1	0	0	1	4
	加須	26	23	0	0	0	3	0	-3	0
	熊谷西	7	7	0	0	0	0	0	0	0
	行田さくら	54	51	0	1	0	3	-1	-3	2
	熊谷東	21	20	0	0	0	1	0	-1	1
	吹上	6	7	0	0	1	0	0	1	2
	熊谷籠原	27	30	0	0	3	0	0	3	1
	熊谷南	25	27	0	0	3	1	0	2	3
合計*1	358	362	3	2	14	10	1	4	23	